

回覧

高めよう！ 人権意識

# 心のかけ橋

# かも



2024年2月 発行元：加茂交流館

〒720-2417 福山市加茂町芦原491-1

TEL (084) 972-5541

E-mail: kamo-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

FAXの方は、北部地域振興課あてに送信してください。

FAX (084) 976-8150

交流館では、みんなが交流し、つながり合うことを目的としてさまざまな講座を行っています。

人権啓発講座

手話通訳・要約筆記あり

## 子育てのヒケツ

～小さな体に宿る人権を護り育てる～

とき 3月2日(土) 13:30～

ところ 加茂交流館

にしの新いち

講師 西野伸一さん



社会福祉法人 石井記念愛染園 大国保育園

いま日本では、10人に1人以上の子どもが貧困(\*)だと言われています。

講師の西野さんは、労働者のまちで有名な大阪市西成区釜ヶ崎とよばれる地域の「わかくさ保育園」で保育士として働き、現在浪速区の「大国保育園」で園長をされています。

釜ヶ崎の歴史と現状から保育園の子どもの人権を守り、自己決定を尊重するという理念に至った想いや、保育園長として働きながら、まちの人たちと共に地域を歩き支援が必要な子を見つけ見守る活動をしている話を伺い、子どもや保護者がどのような生きづらさを抱えさせられているかということや、地域と一緒に子どもにかかわることについて一緒に考えてみましょう。(\*)厚生労働省 2023年7月

— 人権は 一人ひとりの 宝物 —

子育て交流事業

## にんじんばたけ



あそびにきてね♪

日時 3月19日(火)

★時間 10:00 ~ 11:30

★場所 加茂交流館

★予約は不要です ☆対象 0歳～4歳くらい



地域交流事業

## 福山 おもちゃびょういん・かも

こわれたおもちゃを治します!

★日時 3月23日(土)

★時間 9:30 ~ 11:00

★場所 加茂交流館

★予約は不要です

※治療費は無料です

※診察の結果、治療できないおもちゃもあります

※部品交換など必要な場合は実費負担となります



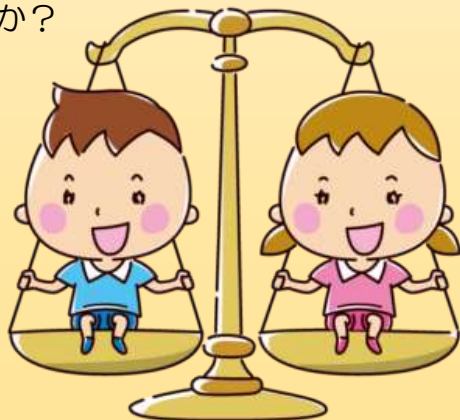
またあそんでね!

## 3月8日は国際女性デーです

1986年の3月8日『男女雇用機会均等法』が施行されました。企業の事業主が募集・採用や配置・昇進・福利厚生、定年・退職・解雇にあたり、性別を理由にした差別を禁止することなどをこの法律は定めています。

それぞれ差別禁止の項目の多くは当初、『しないようつとめてください』という努力規定でしたが、1999年からは『してはいけません』という禁止規定となりました。また、2007年からは、出産・育児などによる不利益取扱いの禁止や、男女双方に対する差別、セクシャルハラスメントの禁止などが規定され、2017年には、マタニティハラスメントに対する禁止規定が制定されました。

コロナ禍のなかで、女性が多く占める非正規労働者が、2020年7月と前年同月を比較して131万人減少し雇用が悪化しただけでなく、非正規労働者への差別的扱いもあきらかになったそうです(総務省労働力調査)。このような状況を背景に、非正規労働者にどうして女性が多いのか考えてみませんか？



## 認知症サポーターって知っていますか？

福山市では、認知症の人やその家族を見守る「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

認知症サポーターは、地域や職場、学校等で行われる「認知症サポーター養成講座」を受講した人です。何か特別なことをする人ではなく、認知症について正しい知識と理解を持ち、認知症の方や家族を温かく見守り、支援する「応援者」です。認知症サポーター養成講座で得た知識を生かし、近所で気になることがあればさりげなく見守り、まちなかで困っている人がいたら手助けする等、自分のできる範囲でサポーターとして活動しています。

全国で、認知症サポーター養成の取り組みが実施されています。

福山市の認知症サポーターは、2023年(令和5年)3月末現在合計33,936人です。

今までの認知症サポーター養成講座の実施回数は907回です。



かもこうりゅうかん  
加茂交流館では、

せいかつじょう  
生活上のさまざまな相談に応じています。

しごと しゅうしょく せいかつ がっこう ふくしせいど じんけんしんがい  
仕事や就職、生活や学校、福祉制度や人権侵害など

せいかつ  
生活のなかでの困りごとの相談に応じています。



4月7日(日)福山市議会議員一般選挙 投票日  
「届けよう あなたの思い 投票で」